

「つひとつはとも小さなリングプル。しかし、これを集めると、車いすと交換することができるのです。」

福島地区西今町にお住まいの神村和子さんは、26年前、リングプルを集めると車いすと交換できるという話を聞き、リングプルを集め始めました。車いすと交換するためには、北海道野幌町にあるリングプル再生ネットワーク（プルネット）に団体として登録しなければならなかったため、串間リングプルネットワークを設立し活動を開始しました。

リングプルは、3個で約1gしかありません。これをプルネット専用の袋で送るには、30kg、約7万7千個集めないといけません。しかし、市内の小中学校や各種商店、団体の協力により、これまで26袋、780kg分のリングプルを集め、プルネットに送りました。その中から、660kgを車いす1台と交換。今年の6月、串間市民病院に贈呈することができました。

神村さんは「家族の支えやたくさんの方たちの協力があつたから、長く続けることができました。やっと車いすを1台贈呈できたので、これからも続けていくつもりです」と話していました。



串間リングプルネットワークでは会員を募集中。興味のある方はブログをご覧ください。http://kushimaringupuru.miyachan.cc/



少しずつでも、続けていくことが大事。リングプルを集めて、そう感じています。

かみむら かずこ  
神村 和子さん / (63歳)

【ニオウシメジ】

ハラタケ目キシメジ科キシメジ属のキノコで仁王占地とも書きます。日本では群馬以南に分布し、アジア、アフリカ地域でも見られます。大型で傘は10~35cm、柄は10~50cm程になります。



絃一さんもびっくりに



【ニオウシメジ】

右 松絃一さん（68歳）は市木地区・石原で農業を営んでいます。

ある日のこと、刈った草をたい肥にしようとしておいた場所に「大きいシメジのようなものが生えているよ」と、ご近所さんからの情報提供がありました。さっそく駆け付けてみると、そこには見たこともないような大きなキノコが。息子さんと二人がかりで収穫し計測すると、その大きさはなんと高さ50cm、直径90cm、重さ36kgもの超ビッグサイズでした。

大きなこのキノコ。見た目はシメジにそっくりですが、果たして本当にシメジなのか、食べられるのか、いろんな人に聞いても分からず、絃一さんはなかなか確信が持てずいました。すると、そのキノコを

分けた知人が、「ニオウシメジ」で食べられるということを知り、インターネットで突き止め、教えてくれたのです。

食べられると分かりさっそく調理。ニオウシメジを食べやすい大きさに切り、ニンニクと一緒に油で炒め、塩コショウで味を調えました。「味はまあ、キノコの味やっただすな。エゴマ油とオリーブ油と試したけど、オリーブ油の方がおいしかったかな」と、絃一さんの感想。近所にもおすそ分けし「おいしかった」と喜んでくれました。

「これを見たときはとにかく驚いたなあ。刈り草をためておいて腐葉土みたいになつてたから栄養はあつたし、長雨が続いて条件が良かったのかもなあ」と話す絃一さん。とにかくびっくりのニオウシメジでした。

簡単レシピ

ニオウシメジのバターソテー

なかなかお目にかかれないニオウシメジ。今回はバターソテーでいただきました。



- ◎材料
- ニオウシメジ..... 適量
  - 塩・コショウ..... 適量
  - バター..... 一片

- ◎作り方
- ① ニオウシメジを食べやすい大きさに切る。
  - ② フライパンを熱しバターを溶かす。
  - ③ ①を炒め、しんなりしてきたら塩・コショウで味を調える。
  - ④ 皿に盛り付ける。